

条件でなければ発症することはありません。いったん取り付かれると、治療は困難なのです。

同様の事件が起きた場合、先進国ならどこでも、警察と共に、動物保護管理局とか、また、RSPCAやヒューメーン・ソサエティなどの動物愛護団体が一斉に現場に赴き、すべての動物を1日で救出するでしょう——里親に引き渡すもの、リリの必要なもの、安楽死させるべきもの、適切な判断により分類されます。実際、事態が混乱して収拾がつかなくなものとなど考えられません。法律が適用され、動物の幸せを何よりも重視するため、この種のケースは、迅速に、しかも、人道的に処理され、収集マニアは動物虐待のかどで起訴されます。

ひるがえって、日本ではどうでしょうか? 何も起こりません。警察は手をこまねき、行政当局も知らん顔 —— そもそも、このような事例を扱うべき動物福祉関連の部署がないのですから。

代わりに対応をまかされたのが無力な小 組織にすぎないアークです。私どものシ ェルターは、すでに犬猫で満杯だという のに、目の前で苦しむ動物を何とかして やりたいと悪戦苦闘しています。結果的 に、多くの動物を安楽死させたとして非 難を招くことになるでしょう――収容す る場所もなければ、社会性欠如と病気の ため、彼らに里親は望めないという事情 は理解されずに……一体、彼らの面倒を 見てやるだけのスペースと時間的余裕は どこにあるのでしょうか? ましてや、 正常復帰に要する莫大な医療費を誰が負 担できるのでしょう。「すべての動物を 助けなければ」という感傷主義に走る人 が必ず出てきます。しかし、この手の人 たちは、動物が必死で助けを求めている 時に、一体、どこで、どうしているので すか?

日本には、現在のところ、「不要な」動 物を引き取るシェルターを備えた愛護団 体はありません。代わりをつとめるのが (公的な収容場所である)保健所です。と ころが、そこでは、動物は、もっぱら、 ゴミのように処理され、安楽死ではなく、 人目につかないガス室であまりにも残酷 な方法で殺されます。いったん保健所に 収容されたが最後、二度と、生きては外 に出られないのです。従って、飼ってい たペットを手放す人が、殺すにしのびな いと「収集マニア」の手に託そうとして も無理はありません。たとえ、その先に 待つのが「生ける屍」のような生活であ ろうとも、ガス殺よりはましだと考える のです。

かくして、動物コレクターなる連中はひ そかに増え続け、彼らが姿を消すか、死 ぬか、無能力になるかしない限り、事態 が明るみに出ることはありません。その 時には、すでに遅く、もはや、「後の祭」 というわけです。

(事故が起きたのは2002年12月8日ですが、私どもは今だに事態の処理に追われています。)



control. With law enforcement and the animals' welfare high on the agenda, the case would have been swiftly and humanely dealt with and the hoarder prosecuted for animal abuse.

But what happens in Japan? Nothing.

The police do nothing, the public authorities do nothing and there is no government department dealing with the welfare of animals to handle it.

Instead, ARK, a small organization with a shelter for cats and dogs already stretched to capacity, has been dealing with these suffering animals as best it can. No doubt we will face criticism for having to euthanize many animals that we haven't space to take in, and which due to their total lack of socialization and disease would never find new homes. Who has the space and time to care for them, let alone bear the burden of the huge veterinary costs to bring them back to normality? There are always sentimentalists out there who want to save every animal but where are these people when the animals need them most?

Japan has no active animal welfare organizations with shelters to take in unwanted animals, instead its hokensho (public pounds) do this job. But the hokensho are only geared to disposing of animals like rubbish, by horrendously cruel methods in gas chambers out of public sight, never by euthanization. Once the animals enter the hokensho there is no way out except as a corpse. It is no wonder therefore, that people giving up their pets would rather hand them over to a hoarder to survive, albeit a living death, than to take them to be gassed.

Thus hoarders proliferate underground and it is only when they disappear, die or become incapacitated that the case surfaces, but by then the damage is already done.

(The accident occured on December 8th 2002; we are still dealing with the situation.)

Elizabeth Oliver ARK January 3rd 2003